

平成 31 年度輸出部会事業計画

ミラノ国際博覧会兵庫県出展（H27）を契機として、平成 28 年度から、東アジアのゲートウェイである香港に加え、シンガポール、フランス(パリ)、UAE(ドバイ)と輸出エリアを拡大し、プロモーションを実施している。今年度も引き続き、これらの地域を東南アジア、EU、中東各地域のゲートウェイとして位置付け、輸出品目や輸出量の更なる拡大を図る。

1 香港輸出促進事業

県産品の中国市場への輸出促進を図るため、大規模な食品展示会「香港フード・エキスポ(2019.8)」の出展を支援。

2 東南アジア輸出促進事業

シンガポールにおける県産品の継続的な輸出取引につなげるため、バイヤーやシェフ等を対象とする営業活動や、一般消費者向けテスト販売を実施。

3 EU輸出促進事業

EUにおける県産品への評価の獲得と継続的な輸出取引につなげるため、バイヤーやシェフ等を対象とする営業活動や、一般消費者向けテスト販売を実施。

4 中東輸出促進事業

世界人口の 1/4 を占めるハラール圏での展開を見据え、UAE(ドバイ)で開催される中東最大の食品展示商談会「^{ガルフード}Gulfood2020(2020.2)」の出展、現地食品関係事業者への営業活動を実施。

5 ひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワーク事業

- ① ジェトロをはじめ、商社・貿易会社や輸出志向の高い企業・団体が参画するひょうご農畜水産物・加工食品輸出促進ネットワークを構築し、情報提供や研修会等を実施。
- ② ジェトロ等が主催する、海外バイヤー招聘の国内商談会や現地視察等に参加する他、ALL 関西での輸出の取組へ参画。